

## 野口健さんと里山体験

10月15日(土)、和水町平野のふれあいの森で、「環境学校」が開催されました。

この取り組みは、南関町に工場を持つ富士電機㈱が、地元の小学生を対象に里山の環境保全を学ぶ取り組みとして開催しており、今年で4回目を迎えました。

今年も“学校長”にアルピニストの野口健さんを迎え、和水町・南関町の小学6年生や熊本県立大学の学生らとともに稲刈りや巣箱設置などに取り組みました。

※和水町では、富士電機㈱、熊本県立大学と協定を結び、また地元の里づくり協議会「なごみの里」の協力のもと、ふれあいの森の里山再生活動「なごみの里プロジェクト」に取り組んでいます。



野口健さんと集合写真



稲刈り体験

## 大阪で観光PR

10月29日(土)、30日(日)、大阪市のせんちゅうパル南広場で開催された「熊本県の観光と物産展」で、伝統工芸みかわ手漉き和紙保存会(会長：上原西彦さん)と一緒に観光PRを行いました。

この物産展は、熊本県が、九州新幹線全線開通を契機として関西地域での認知度UPのため平成18年度から開催しており、今年で6回目となります。毎年、会場には、約7万人が来場され、熊本県の大きな観光戦略として位置づけられています。

和水町では、来場者に町の伝統工芸である「みかわ手漉き和紙」の紙漉き体験をしていただき、参加者体験型の観光PRを行いました。物産展に訪れたビジネスマンや買物客は、珍しそうに紙漉きを体験され、「九州に旅行した際には、和水町に遊びに行きます」などと、保存会の人との会話も弾んでいました。

なお、本事業は、熊本県緊急雇用創出基金事業を活用し、町で新たに2人を雇用して、手漉き和紙体験を中心に、町の観光資源を活かした体験型の観光PRを行っているものです。



にぎわう紙漉き体験ブース



「くまモン」と一緒に和水町の観光PR

## 第28回 金栗四三翁マラソン大会

11月6日(日)、和水町多目的広場を中心に、日本人初の五輪選手・故金栗四三翁を顕彰する「第28回金栗四三翁マラソン大会」が開催されました。

今回は、開会式が始まる前からあいにくの雨となったため、町内の小中学生は残念ながら不参加となりました。しかし、一般参加者は雨にもかかわらず、県内外の697人のランナーが参加され、1.2km、3km、5km、10kmのそれぞれの4コースを、沿道の町民の声援に励まされながら健脚を競いました。

各種目の入賞者は下記のとおり(敬称略)

3 km(小学生男子の部)		5 km(高校生以上男子の部)	
1位	古川 智己(桜井小学校)	1位	大久保 忠(福岡県みやま市)
2位	前田 大翔(荒尾JAC)	2位	霧 彰吾(和水町)
3位	田口 覚都(あいら陸上)	3位	岡山 寛郎(熊本学園大学)
3 km(小学生女子の部)		5 km(中学生以上女子の部)	
1位	大道 志歩(浜田ランナース)	1位	田上 愛佳(岱明中学校)
2位	榎本 美佑(玉名AC)	2位	竹中 彩華(岱明中学校)
3位	本明 愛梨(松高陸上クラブ)	3位	福田 妙(熊本市)
3 km(中学生以上女子の部)		10km(中学生以上男子の部)	
1位	鈴木 百華(福岡県大牟田市)	1位	戸谷 圭佑(荒尾RC)
2位	馬場 千尋(玉陵中学校)	2位	山口 晃義(佐賀県武雄市)
3位	増永さくら(錦ヶ丘中学校)	3位	霧 有毅(和水町)
5 km(中学生男子の部)		10km(中学生以上女子の部)	
1位	橋村 昂汰(岱明中学校)	1位	山崎 広美(福岡県柳川市)
2位	井上 祥希(荒尾第四中学校)	2位	田中 晴美(球磨郡錦町)
3位	杉浦 隼人(南関中学校)	3位	横井由貴子(防府陸協)



雨にも負けずに元気に走るぞ～



今年も多くの人に参加していただきました



小さな子どもも元気にスタート



ラストスパート 最後まで頑張れ～